

菅組 環境方針

讃岐の宮大工として創業し、100年以上の長きにわたり、この地域に深く根を下ろし、この土地の気候と風土、文化、伝統に支えられてきた菅組は、この土地の風景をつくること、文化と伝統を継承することの一端も担ってきたと自負しています。

今後さらに長い将来にわたって郷土の美しい自然と風景、長く続いた文化と伝統を守り伝えていくために、菅組はできるかぎり地域の環境を、そして地球の環境を保全する事業を行います。

そのために、特に以下の項目に配慮をして事業を行ってまいります。

1. **【持続可能な原材料】** 生物多様性と生態系への影響を考慮し、持続可能な原材料を使用することに努めます
2. **【地産地消】** 国産材・地域産材を積極的に使用することで、輸送における環境負荷を減らすと同時に、地域の生態系と産業を活性化します
3. **【自然素材】** お客様の健康と地域の自然と風景を守るために、環境負荷の低い、なるべく自然由来の素材を使用します
4. **【地域の生物多様性の保全】** 外構計画には原則として在来種の植栽を施すことや自然な景観を作ることを心がけ、地域の自然とともに生物多様性の保全を促進します
5. **【環境共生建築】** 設計と施工の両段階を通じて環境性能の高い、環境と共生する建築をつくります
6. **【伝統技術と文化の継承】** 自然の知恵を活かした伝統的な技術や文化を継承します
7. **【全社員役員の実践】** 菅組の全社員役員は、環境の保全と持続可能な地域を作るという考え方の伝達者・実践者となります。そのために、環境についての社内教育を継続的に行い、社員役員の意識を高めます
8. **【地域との連携】** お客様をはじめとする地域社会との連携を通じて、持続可能で、美しく、誇りが持てる地域（環境・社会・経済）をつくります